

KAiGO PRiDE NEWS

KAiGO PRiDE情報発信メディア

Vol.35 2024年4月26日



バレンタインデー

第36回令和5年度
介護福祉士国家試験

おつかれさまでした

KAiGO
PRiDE

介護福祉士試験日



世界保健デー



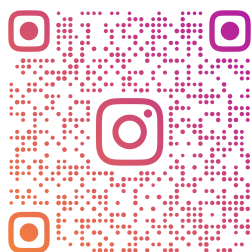
アースデー

「KAiGO×アースデー」

一般社団法人KAiGO PRiDE（所在地：東京都渋谷区。代表理事：マンジエット・ベディ）は、法人Instagram内にて世界の記念日を発信しています。記念日と介護の関係性を改めて考えた上で、魅力発信の画像を作成し、いろんな切り口で介護の魅力を伝えていきたいと思っています。

直近では4月22日のアースデー（地球環境についての意識を高めるための日）の投稿を行いました。『介護の現場も地球と繋がっている』というコンセプトに賛同してくれた特別養護老人ホームに出向き、現役の介護職とご利用者様で小さな地球を囲んで笑い合う写真を撮影しました。

このように日頃から介護の魅力が伝わる機会をキャッチし、KAiGO PRiDEらしいクリエイティブを提供していきたいと思っています。引き続き、Instagramのフォロワーと応援を宜しくお願いします。



KAiGO_PRiDE

https://www.instagram.com/kaigo_pride/



Care Sector's Got Talent 2024
YouTube

KAiGO GLOBAL WATCHING

世界のKAiGOトピックを紹介

介護職のパフォーマンスコンテスト Care Sector's Got Talent とは？

このコーナーでは、世界各地の介護にまつわるトピックを紹介していきます。今回ご紹介するのは先週英国で開催された「Care Sector's Got Talent Final 2024」についてです。介護職や介護を受けている側が歌やダンス、芝居等のパフォーマンスを行い、評価をするエンターテインメントコンテスト。日本人の私たちでも一度は目にすることがある「ブリテンズ・ゴット・タレント」、この番組をオマージュした形で、Championing Social Care という社会福祉のボランティア団体が主催として運営しています。本大会をきっかけに昨年度のコンテストではファイナリストが「ブリテンズ・ゴット・タレント」本家から出演のオファーを受けるなど、英国から欧米に広がっていき、各国の介護業界で注目のエンタメコンテストとなっています。今年のファイナリストには認知症合唱団からボリウッドダンサーのトリオまで多種多様な優勝者は現役介護職のMolly Blackburnが獲得しました。

介護職や利用者が自らエンターティナーとしてパフォーマンスを楽しんでいる姿は、介護業界に定着したネガティブなイメージをポジティブなものに底上げするのは無論、私生活の充実という点においてもプラスのイメージを与えられるでしょう。KAiGO PRIDEが現役の介護職の方に「介護の魅力」を伺う際、必ず出てくるのが「シフト面で勤務しやすい」という点。それによって、家庭や趣味との両立が出来ることで、プライベートも充実しているという意見を耳にします。中には「介護職に転職をしたから、今のプライベートがある。」と主張してくれる介護職の方もいる中で、実際はそのポジティブな面に一般的に目を向けられていないのが現実です。そういったイメージの打破に直結する点は、言葉で説明するよりも実感しやすい、新しい魅力発信の方法であると感じました。

Jenni Ford, director of sales and marketing at Coventry Building Society Arena, said: "This is a wonderful event and will be shining the spotlight on the incredible people that work across the care sector. We are proud to be hosting it for the first time."

出典元:「HOME CARE INSIGHT」<https://www.homecareinsight.co.uk/social-cares-got-talent-final-takes-place-tomorrow/>

(コベントリー・ビルディング・ソサエティー・アリーナのセールスおよびマーケティング担当ディレクターのジェニー・フォード氏は、「これは素晴らしいイベントであり、介護分野全体で働く素晴らしい人々にスポットライトが当たることになるでしょう。初めて開催できることを光栄に思います。」) 直訳

KAiGO PRIDE でもこのような視点を踏まえた上で、介護の魅力を発信できるイベントを企画していきたいと思っています。